



旭日双光章 受賞



笠井 和憲
Kazunori Kasai
(小71期・中高14期)

この度 令和五年秋の叙勲に際し、はからずも、旭日双光章の栄に浴しました。11月6日大阪府庁「正庁の間」に於いて吉村知事より勲記勲章の伝達の後、同月九日皇居「豊明殿」に於いて家内同伴のもと、天皇陛下に拝謁の栄誉とともに、お言葉を賜り、感激の極みでございました。これもひとえに、家族、友人、多年にわたるお付き合いの皆様のおかげと深く感謝申し上げます。今後は地域の発展のため、栄誉に恥じることなく一層精進したいと存じます。相変わらぬご厚誼のほどをお願い申し上げます。



黄綬褒章 受賞



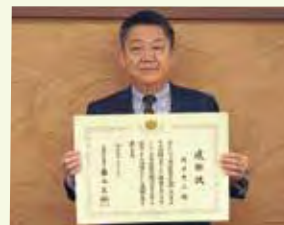
渡辺 睦翁
Mutsuo Watanabe
(大手前中・高30期)

令和5年秋の褒章に際し黄綬褒章受章の栄に浴しました。コロナウィルス感染による制限も無くなり11月9日に国土交通省にて伝達式、その後皇居に参内し天皇陛下への拝謁の栄誉を賜りました。長年建設業界に携わり専門工事業の地位向上に努めて参りました。今、どの分野においても人手不足が深刻化する中、我々業界も技能者の高齢化、若手入職者の減少など課題を抱えております。今後、働き方改革をさらに進め現場で働く人たちの処遇改善を図り担い手確保・育成に取り組んでいきたいと思っております。



表彰

追手門学院小学校校長 井上恵二先生が10月19日に東京で行われた全国連合小学校長会75周年記念式典にて文部科学省より教育功労者として感謝状が授与されました。「井上校長先生のコメントはオフィシャルホームページに掲載」



「将来を考える日」のご報告

渉外交流委員長 **田中 康太郎** (小109期)

7月13日に茨木中高、7月22日に大手前中高にて「将来を考える日」を開催いたしました。

ベテランの経営者や海外に留学した学生など老若男女様々な卒業生が、今年も在校生に対して自分の体験や想いをお話してくださいました。今年度から、在校生が少しでも希望する講師の話が聞けるように、講師の説明やメッセージを記入した講師紹介シートを作成・配布しました。講師の皆様にはお手数をおかけしましたが、在校生にとって卒業生の働く姿をイメージできる貴重な情報を提供できたと思っております。来年も有意義なイベントとなるよう努めてまいります。

